

## NO. 101 角台による撚りを変化させた帯締め制作

井上研究室（アパレルメディア分野） A20AB003 飯田和奏

### 1 はじめに

組紐とは、細い糸や綿糸を組み上げた糸で、「縁を結ぶ」「物と物を結ぶ」「人と人を結ぶ」など、さまざまな意味合いが込められている。その組紐には結ぶという“用”の部分と“装飾美”という美しさが常に備わっている。平安期には“美”としての用途が強く、権威の象徴として、貴族の正装である束帯に使われた一方、武士の時代には、“用”の最たるものとして、刀の滑り止めに使われていた。しかも刀が名刀であった場合、素晴らしい組紐でなければ名刀の価値が下がってしまうとされていたため、実用性と美しさを両立した組紐が求められた。まさに組紐は、用途だけでなく芸術としての美を兼ね備えるものとして、日本の「威厳」と「品格」を象徴する唯一無二の存在となった。

[1]

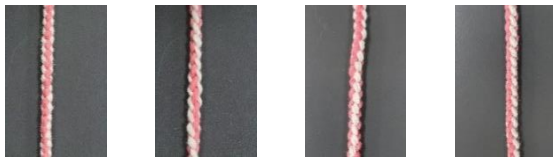
本制作では角台を使用して組紐を組み、組み方や撚り、本数によって違いが見られるであろう曲げ特性を調べることにした。4本組と8本組の組紐の性質を調べるとともに、2020年度に角台を使用した制作にて行われた実験結果との比較を行い、制作へと反映することにした。

### 2 実験方法

#### 2-1 試料

角台を使用し、4本組の組紐2種類と8本組の組紐を3種類作成した。まず、すべての種類を1本取りで組み、それぞれ撚りを一切かけずに組んだものと撚りを強くかけて組んだものを作成した。次に、それらすべてを2本取りで制作した。

##### ・四つ組



1本撚りなし 1本強撚 2本撚りなし 2本強撚

##### ・くさり四つ組



1本撚りなし 1本強撚 2本撚りなし 2本強撚

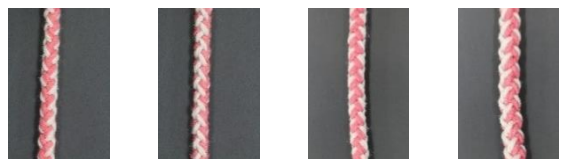
図 1-1 作成した試料（4本組）

##### ・八つ組



1本撚りなし 1本強撚 2本撚りなし 2本強撚

##### ・双び四つ組



1本撚りなし 1本強撚 2本撚りなし 2本強撚

##### ・角八つ組



1本撚りなし 1本強撚 2本撚りなし 2本強撚

図 1-2 作成した試料（8本組）

今回制作した4本組の組紐は、丸四つ組、くさり四つ組の2種類、8本組の組紐は八つ組、双び四つ組、角八つ組の3種類である。

#### 2-2 測定方法

曲げ試験機「KES-FB2L」を使用し、曲げ剛性B（gf・cm<sup>2</sup>/yarn）及び、曲げヒステリシス2HB（gf・cm/yarn）の測定を行った。

### 3 結果及び考察

角台で作成した試料の曲げ剛性Bの計測結果を図2、曲げヒステリシス2HBの計測結果を図3に示す。計測結果から、組み方により曲げ剛性Bと曲げヒステリシス2HBの値は様々であったが、ともに強撚の方が値が大きい組み方が多かった。そして4本組より8本組の方が全体的に曲げ剛性、曲げヒステリシスともに大きかった。次に、2020年度に行われた曲げ剛性B、曲げヒステリシス2HBの実験結果と比較して図4、図5に示す。今回は曲げ剛性B、曲げヒステリシス2HBともに制作者による大きな相違は認められなかった。また、4本組より8本組の方が曲げ剛性B、曲げヒステリシス2HBともに大きかった。

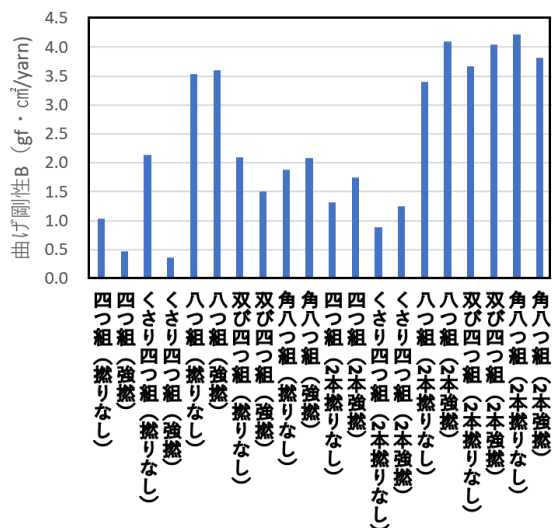


図2 角台で作成した試料の曲げ剛性 B

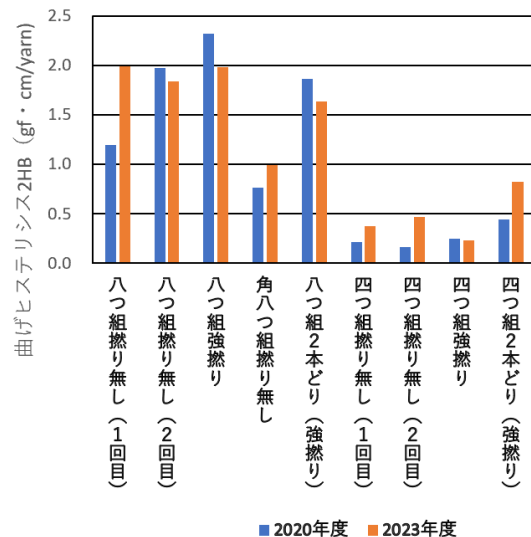


図5 曲げヒステリシス 2HB の 2020 年度との比較

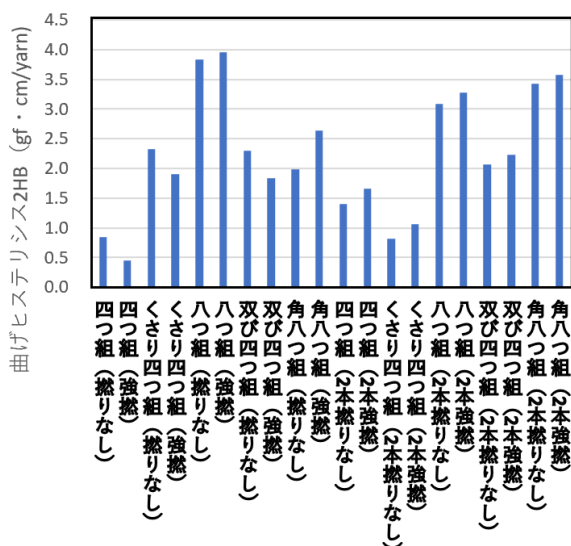


図3 角台で作成した試料の曲げヒステリシス 2HB

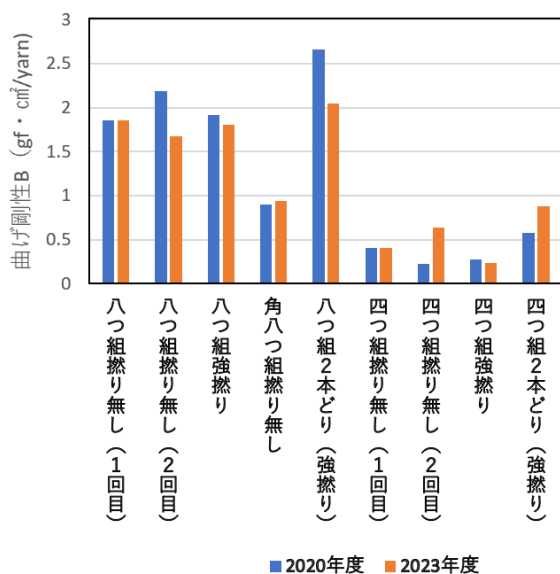


図4 曲げ剛性 B の 2020 年度との比較

#### 4 制作

実験結果に基づいて、曲げ剛性、曲げヒステリシスともに値が大きい8本組である、八つ組、双び四つ組、角八つ組の3種類で帯締めを制作することにした。本制作では、絹100%の絹糸の色糸と、銀糸にはポリエステルとレーヨンの混紡糸を使用した。制作した帯締めの完成写真を図6に示す。約1.5mの組紐を制作した。間違えずに長時間組まなければならないため大変であったが、美しい帯締めを制作することができた。



図6 制作した帯締め

#### 5 おわりに

今回、制作を通して日本の伝統工芸品である組紐について触れ、実際に制作することで組紐の知識を得ることができたり、1本の組紐を組み上げる大変さを実感できたりした。組紐には様々な組み方が存在するが、同じ組み方でも配色を変えることで全く違った印象の組紐が出来上がることも分かり、組紐のひとつの魅力であると感じた。

#### 参考文献

[1] [https://edotokyokirari.jp/column/life/rethink-19\\_ryukobointerview/](https://edotokyokirari.jp/column/life/rethink-19_ryukobointerview/)